

## 地域の防災力向上へ CATV と連携

NHKは、2021年度から各地のCATV事業者と災害時の映像や情報を相互に提供しあう連携関係を構築し、ことし3月にはJCOM株式会社と災害連携協定を結びました。これまでに具体的な連携のための協定や覚書を交わして連携をスタートしたCATV事業者は、28都道府県に展開する計71事業者となっています(2022年6月末現在)。



### 連携内容

- ▽河川・港湾・道路などに設置した定点カメラの映像を相互提供
- ▽取材・制作した映像(スタジオ等からレポート等を含む)を相互提供  
(ただし、NHKからCATVへの提供は、災害に関する放送番組)
- ▽取材・制作した原稿(災害やライフライン情報等)の相互提供

NHKは、いざという時の映像交換を迅速に行うための基盤ネットワークの整備を進めています。またCATVと合同で災害報道の勉強会・連絡会を開催し、連携を強化する取り組みも行っています。



CATV提供の映像を放送活用(2021年8月)



J:COMとの合同勉強会(先月7日)

秋にかけて台風などへの警戒が続きます。地震も各地で発生しています。NHKは、CATVとの連携の強化によって、それぞれの特性を生かし、補完しあいながら、これまで以上にきめ細かい防災・減災情報を各地域の住民の方々ひとりひとりに届けきってまいります。